

みんなの！！



安来市加納美術館

つうしん

2026年
9月
No.027

安来市加納美術館 発行

島根県安来市

広瀬町布部 345-27

☎ 0854-36-0880

<https://www.art-kano.jp/>

発行 2026年9月

No.027

「第11回 安来市平和のつどい」関連事業

企画展 『ひろしまの子』絵本原画展 二人で描いた、ひとつの願い



©長谷川義史『ひろしまの子』(BL出版)



©武上秋津「秘曲」

二つの企画展が、
いのちを見つめます

企画展

武上秋津 版画作品展 風の彩 開催！

詩人・四國五郎さんと絵本作家・長谷川義史さんによる絵本『朗読詩ひろしまの子』の原画と詩を紹介するほか、長谷川さんの絵本3点の原画も展示します。あわせて、広島に被爆者が描いた「市民が描いた原爆の絵」(複製)も展示します。

もう一つの企画展では、安来市を拠点に活躍した武上秋津さんの色鮮やかな版画作品を展示します。

2026 9月11日(金) ▶ 10月12日(月・祝)

休館日 / 毎週火曜日(9/22開館、9/24振替休館)

開館時間 / 9:00~16:30(入館は16時まで)

入館料 / 一般 1100円(900円)

大学生 550円(450円) 高校生以下無料

※()内は団体料金 20名以上

障がい者手帳、及びこれに準ずる手帳をお持ちの方と付き添いの方1名無料



美術館HP

最新の情報は美術館HPまたは、お電話でお問い合わせください。

公式SNSでも情報発信中！



同時開催

開館30年記念 加納美術館の30年



創設者・加納溥基とコレクションにまつわるエピソードや、これまでの展覧会など、地域と結んだ30年の歩みを振り返ります。

加納莞菴展 「今願うー世界の平和を」



平和を求め続けた画家・加納莞菴。フィリピン大統領をはじめ、多くの要人たちに日本人フィリピンBC級戦犯助命嘆願書を送り、戦犯釈放後も世界平和を求める活動を続けました。莞菴の平和への思いを活動の軌跡と絵画作品を通してご覧ください。

会期中のイベント イベントの詳細はお問い合わせください

9/13
(日)

長谷川義史さんと四國光さんによる トークライブ

時間 13:30~(13:00開場)

会場 布部交流センター(美術館となり)

予約不要
参加無料

9/19
(土)

講演会 映画『ラーゲリより愛を込めて』の 山本幡男と妻モジミに学ぶこと

時間 13:30~(13:00開場)

お話し 岡田昌平さん(「山本幡男を顕彰する会」会長)

会場 布部交流センター(美術館となり)

予約不要
参加無料

9/23
(水・祝)

アートdeトーク(対話型鑑賞会)

時間 11:00~ / 13:30~

ファシリテーター 春日 美由紀さん

会場 美術館展示室

参加費 無料(要入館料)

みんなで
話そう！

作品について楽しく対話しながら鑑賞します。

9/22
(火・祝)

学芸員による ギャラリートーク

時間 11:00~ / 13:30~

名碗を愉しむ会

時間 10:30~ / 13:30~

会場 茶室「如水庵」

参加費 2000円(美術館入館料別途)

定員 各6名

3日前まで
要予約

予告

企画展
こうげいやすぎ参

没後60年記念
河井寛次郎と安来

2026
10.23(金) ▶ 12.21(月)



本紙についての感想を
お聞かせください！
回答はWebから→





安来市
加納美術館の

聞かせて!!お客様のこえ

美術館運営をよりよくしていくため、アンケートを実施しています。
その中からいくつかご紹介し、ご意見ご要望にお答えします。

期間

2026年
6月26日
▼
8月31日

企画展「たじまゆきひこ展
じごくのそうべえとなかまたち」
加納莞菴展「今願う — 世界の平和を」

たじまゆきひこ展

30代 松江市 女性
子どもにも
読み聞かせたい

「じごくのそうべえ」は子ども時代から知っていましたが、戦争のお話がこんなにも沢山ある事を知りました。子どもにも読み聞かせたいと思います。

30代 安来市 男性
本当に怖がって
いました

作品「不安」。6歳の次女が本当に怖がっていました。

60代 松江市 女性
型絵染ということを知りませんでした

この企画展を見るまで型絵染ということを知りませんでした。型絵染という技法が絵や色をさらに際立たせ、すてきになっているのだと感じました。

50代 広島県 女性
自分の目で見る事が
できて良かった

迫力ある作品ばかりで、思いや訴えかけるものが大きく実際に足を運んで自分の目で見る事ができて良かったと思うと同時に必要、必然だと思った。

50代 出雲市 女性
すばらしい
アーティスト

「じごくのそうべえ」のイメージしかありませんでしたが、すばらしいアーティストさんだと知りました。平和を考える展示、胸にさします。

60代 大阪府 男性
多彩な表現に
驚き

田島さんの多彩な表現に驚きました。

加納莞菴展

30代 松江市 男性
罪の意識を持つ人が
必要という考え

戦争の絵とフィリピン大統領へ送られた嘆願書が印象に残りました。これからの日本を正す為、戦争を指揮した罪の意識を持つ人が必要であるという考えがとてもすごいと思いました。

60代 鳥取市 女性
国民が犠牲になる
戦争はあってはならない

互いの国の政府が決定したことで国民が犠牲になる戦争はあってはならない、ということを伝えてもらった作品・展示でした。

50代 雲南市 女性
キリノ大統領の
ゆるし、改めて

キリノ大統領のゆるしに至る思いと願いを改めてかみしめて読みました。

美術館全般

70代 東伯郡 女性
次回の展示
知る方法は?

次回の展示の事を知る方法はないでしょうか?

館内・HPで掲示しています

館内に年間予定を掲示しています。また美術館のホームページでもご覧いただけます。

60代 西伯郡 男性
説明していただき
理解が深まった

美術館の係員の方々に説明していただき、理解が深まりました。

展示解説します

ご希望があれば、展示の解説をいたします。スタッフの状況によりますが、受付でお声がけください。

イベントの記録

2026.6.27 @布部交流センター

染色家・絵本作家 田島征彦さんによる講演会

企画展「たじまゆきひこ展」の関連イベント。「絵本で何ができるか」をテーマに、これまでの活動・絵本で伝えたいことなど、2時間を超える講演と絵本の朗読をしていただきました。

ライフワークとなっている沖縄戦や平和を伝える絵本の制作を通して戦争に反対する人の心を育てていく、これからも「絵本を武器に戦っていく」とはっきり語られた姿が深く印象に残る講演となりました。



講演の合間には『じごくのそうべえ』など4冊も絵本の朗読をしてくださいました。



講演後にはサイン会も開催し、多くの方がサインを求めるなか、一人一人イラスト付きのサインを書いていただきました。

